

扶桑菅廟最初 防府天満宮

佐加太利とは御鎮座地天神山の古来名「海野山」からとったものです

# 佐加太利

令和5年  
秋冬号

112号

目次

1 点描／菊花展

2 巻頭言

3 崇敬会だより

5・4 御神忌千百二十五年式年大祭  
御奉賛状況  
TOPICS

こころのふるさと

防府天満宮

〜御分社松崎神社の代行司祭調査を通して〜

8 防府ゆかり列伝その①

御神忌千百二十五年式年大祭  
奉祝記念名物

結婚おめでとう

ひたぶる

クラウドファンディングに挑戦！

社務所だより

天神様の夏から秋〜日誌抄〜

予祝詣・初詣案内

12 これからの新春祭事行事案内  
さくら咲くまつりのご案内





# 「道真公と菊」


宮司 鈴木宏明

今秋、第二回目となる防府天満宮崇敬会東京支部の総会をメイ牛山学園様のお計らいにより無事に執り行うことができました。心より感謝申し上げます。本総会では祭典と式典に引き続き、太宰府天満宮顧問味酒安則先生より「菅原道真公の時代、教育と文化の激動」と題し記念講演を頂きました。講演の中で先生は「神話に登場する神様は、神様としての性格や行動が語られることはあるが、趣味が伝えられる例は少ない。その中であって同じ神様でも菅原道真公は歴史上の人物であり、自身の心情などを細かく詩に残されている。それらの詩を読み解くと『道真公は菊、中でも白い菊が好きで、転じて菊作りをこよなく楽しんでいらした』ことがわかる」と興味深いお話を頂きました。菅公の花といえば「梅」がまず頭に浮かびますが、『菅家文草・後集』の中で一番多く歌われている花は菊、趣味も菊作りであったとは参加者全員が意外に感じ「えくそうなんだ」との驚きの声が上がっていました。

道真公は凜とした空気の春一番に咲く「梅」への思いに對し、晩秋に咲く「菊」も大変愛でておられ、幼少の頃より京都の自宅や赴任地そして大宰府でも、菊の苗を譲り受け庭に植えていらっしゃるやいました。特に白い菊の花と重陽の節句を過ぎても残る「残菊」と呼ばれる菊花をこよなく愛しておられたようです。白い菊の花にはご自分の高潔さを、そして晩秋の「残菊」には寒さにも負けない花の生命にご自分の人生を重ねておられたのではないのでしょうか。

また、道真公はあまりお酒は得意ではなかったようですが、「梅」や重陽の節句の頃にはよく宴席を設けておられました。それは何故でしょうか。お酒をお好みにならない道真公が頻繁に宴席を開かれたのはお立場もあつたのでしょうか、道真公にとって宴席とはお酒を飲む場ではなく詩を作る場として捉え、お好きな花を題材に素晴らしい詩を披露し皆から賞賛されることを、学者としてまた政治家として大きな誇りの場と感じられたからでありましょう。

今年の秋も当宮奉納菊花会の方々のご努力により神前にたくさん菊をお供え致しました。夏の暑さのせいで多少開花が遅れたようですが、味酒先生のご講演のお蔭でいつもより一層深く道真公の御霊をお慰めすることができました。

※本ページの天地に掲載した(重文)松崎天神縁起絵巻は、全六巻計約75メートルにおよびます。本号ではその  の部分を紹介しています。

# 崇敬会だより

## 「防府天満宮は心のふるさと」

防府天満宮崇敬会東京支部第二回総会が、令和五年十月十四日にハリウッドビューティープラザに於いてメイ牛山学園 山中祥弘理事長をはじめ、東京支部長であるハリウッド美容専門学校ジェニー牛山校長のお計らいのもと四十三名が参列し、開催されました。



▲第2回東京支部総会参加の皆様



▲総会前に行われた稲刈り。

まず総会に先立って、メイ牛山学園がビル七階バルコニーにて育てられた稲を宮司と理事長、支部長が美容専門学校生徒さんや当宮巫女らと共に収穫しました。後日、脱穀された稲からは防府天満宮に送られ、当宮青年部若梅会が注連縄に奉製し、十二月十四日ビル内の貴賓室入り口に掛けられました。

総会後は、太宰府天満宮顧問・同文化研究所主管学芸員の味酒安則先生に「菅原道真公の時代、教育と文化の激動」と題してご講演をいただきました。（巻頭言参照）お話では中世の女性の化粧についても触れられ、「紅花には悪寒よけの効能があると考えられ、特に正月明けの丑の日に収穫した紅花で作られた口紅が最上とされていた。丑の日ということで、天神さまの牛と結び付けられ、天満宮でも売られていた。」と化粧と天神様に関する興味深いお話を伺いました。講演を拝聴したジェニー

牛山支部長は「私が研究している化粧史に新たな発見があり、大変有意義なお話でした」と大変感動しておられました。交流会で参加者は、自己紹介や天満宮の思い出話をしながら親交を深めました。



▲講師の味酒安則先生

### 新規会員紹介

令和六年六月一日以降入会の方々です。（順不同敬称略）

- |                                   |                        |
|-----------------------------------|------------------------|
| 特別法人会員<br>（株）きらら地域ブランド印刷<br>防府市高井 | 小川 弘<br>和歌山県橋本市        |
| （有）プライダールギャラリー 鈴乃屋<br>防府市三田尻      | 平石 倫男<br>周南市久米         |
| （合）GAVA<br>防府市八王子                 | 山田 一政<br>山口市大内矢田       |
| 特別会員<br>渡邊和行<br>防府市江泊             | 個人会員<br>佐藤 郁<br>防府市八王子 |
| 森田有亮<br>大阪府枚方市                    | 赤羽清孝<br>福島県南会津郡        |
| 杉田水脈<br>防府市八王子                    | 道幸静児<br>大阪府泉南市         |
| 家族会員<br>岩田美智子<br>宇部市際波            | 吉武大輔<br>長門市俵山          |
| 中野 壽<br>広島市安佐北区                   |                        |
| 梶原佑三子<br>下関市一の宮町                  |                        |
| 峠田尚紀<br>長門市東深川                    |                        |
| 石丸裕之<br>防府市国分寺町                   |                        |
- ※崇敬会入会をご希望の方は、同封の入会案内を御覧の上、お申込み頂きますようお願い申し上げます。



# 御神忌千百二十五年式年大祭御奉賛状況

御奉賛有難う存じます

(令和五年十月三十一日現在・正会員以上・敬称略順不同)

## 〈特別名譽会員〉

六百万円

藤本工業(株) 防府市佐波

五百万円

三國重工業(株) 大阪市淀川区

(株)丸久 防府市江泊

(株)羽嶋松翠園 防府市下右田

光山 哲生 防府市今市町

## 〈名譽会員〉

三百万円

東山口信用金庫 防府市天神

(株)三友 防府市駅南町

防府通運(株) 防府市浜方

鈴木 宏明 防府市松崎町

二百万円

大村印刷(株) 防府市西仁井令

中村被服(株) 防府市浜方

防長海軍忠魂碑慰霊奉賛会

中村建設(株) 防府市松崎町

桑華苑 防府市桑山

百二十万五千元

宇野 好一 防府市宮市町

防府天満宮神職一同

百万円

山口県貨物倉庫(株) 山口市江崎

(株)MSYフーズ 山口市朝田

旭食品(株)広島支店

山口農協直販(株) 山口市佐山

フクシマガリレイ(株)広島支店

(株)外林 広島市中区

中村角(株) 広島県福山市

(株)三電 広島市西区

(株)寺岡精工九州支店山口営業所

防府市高井

国分西日本(株)山口支店

(株)日本アクセス中四国第1広域支店

(株)木村 山口市江崎

大和証券(株)徳山支店

熊本市南区

南海商事(株) 周南市みなみ銀座

大田金物(株) 防府市浜方

南条装備工業(株) 広島市南区

(株)原工務店 防府市桑山

鈴木 典子 防府市松崎町

山口三菱自動車販売(株)

防府市高倉

古閑謙士税理士事務所

防府八王子

山陽建設工業(株)

(株)フシジヤパン

家本 哲夫 周南市清水

毛利 元敦 防府市多々良

協同重機(有) 防府市西仁井令

(株)光金属 防府市江泊

菱和商事(株) 防府市新田

小山 昌弘 防府市千日

(医)神徳会三田尻病院

長沼建設(株)

ヨシタケ建設(株)

(有)いけなが

(有)トラベスト

澤田建設(株)

大海電機(株)

(有)ブライダルギヤラリー鈴木乃屋

(医)信栄会

上野 雅也

(有)やすむら

岡 正朗

(有)総合保険センター 防府市平和町

(株)サンテクス 防府市上右田

(株)磯野商店 防府市華浦

三井住友信託銀行(株)山口防府支店

(株)サンポリ 防府市戎町

(株)八百ふじ 防府市新築地町

(株)初田消火器

脇学園

(有)輝モーターズ

(医)松寿会甲嶋内科

防秋産業(株)

松林 行雄

山本 雅也

末永 哲子

嶋本 博

山根 耕太郎

親和商事(株)

竹田 健児

(有)山口エテック

(有)協同産業

(有)スナハラ

(有)はしもと

石田浩三事務所

牟礼歯科医院

(株)南陽

堀越政美司法書士事務所

渡辺 操

山口工材(株)

ソフトライフ(株)

(株)杉本利兵衛本店

山田 禎二 山口市下市町

(株)山口県高等自動車学校

防府市浜方

日本通運(株)下関支店

下関市東大和町

(株)伊藤工業

防府市高倉

(株)ダイモン

防府市佐波

(株)オカモト

防府市植松

星山 晃男

防府市三田尻

(株)吉本花城園

防府市高倉

(株)宮本建材

防府市江泊

J A 山口市防府とくち統括本部

防府市中央町

共同産業(株)

山口市下小鯖

網川 智久

東京都港区

門田 晴善

防府市高井

(株)中冷山口

防府市平和町

(株)岡田造園

防府市栄町

三宅 正幸

防府市中央町

(株)二葉屋

防府市中央町

(有)清水銘木店

防府市富海

村重石油(株)

防府市八王子

高橋 芳子

広島県三原市

伊藤 麻里子

防府市岸津

(有)河村組

防府市西仁井令

(医)大西眼科

防府市栄町

(株)扇屋

防府市真尾

ミカルバンブー(株)

防府市上天神町

中光 和子

防府市東三田尻

十万円

東洋インキ中四国(株)

防府市中区

平野 俊一

東京都渋谷区

山口マツダ(株)

山口市維新公園

東海カーボン(株)防府工場

防府市工場

村松 美代

防府市多々良

古城 明枝

防府市警固町

うめてらすネットワーク

防府市松崎町

野村 芳子

防府市天神

ひまわり工房

防府市桑南

桑原社会保険労務士事務所

防府市駅前町

(株)JAPAN工業

防府市新田

森次 尚直

防府市警固町

入江化工(株)

防府市植松

(株)エム・アイシー

下松市北山町

西京庭苑

山口市佐山

(有)藤井開発興業

防府市田島

(株)久保屋店

防府市台道

江村 栄治

防府市千日

(有)林工務店

防府市新田

王子ゴム(株)

防府市勝間

(株)板村工業所

防府市宮市町

山田 拓男

防府市今市町

(株)中電工防府営業所

防府市駅前町

(有)フェアリーメディカ

防府市今市町

(株)平和医療器械

防府市戎町

シブヤ薬局 防府市戎町  
 (医)米沢記念桑陽病院 防府市車塚  
 関 勝美 防府市平和町  
 河崎 利道 防府市惣社町  
 藤田 宣久 防府市栄町  
 匿名 防府市西区  
 有本 哲朗 防府市今市町  
 貞政板金 防府市勝間  
 頼 明道 台湾嘉義縣

三万円  
 佐藤 敬四郎 防府市田島  
 久保山 修 防府市栄町  
 星野 宏 防府市江泊  
 西崎 満 大阪府守口市  
 鈴木 義次 山口市黄金町  
 原 暉代史 防府市中泉町  
 山永 房子 防府市中泉町  
 藤田屋 辰雄 防府市栄町  
 ビジネスホテル レスト・パル  
 原 伸一 福島県南相馬市  
 桑田 醬油(有) 防府市東松崎町  
 好川 勝久 防府市松崎町  
 (株)山本工業 熊毛郡田布施町  
 小川原 正彦 周南市桶川町  
 平井 雅志 防府市千日  
 尾崎 邦子 防府市開出西町  
 石川 照代 北九州市八幡西区  
 久楽 修 防府市自由ヶ丘  
 山下 学 防府市田島  
 石川 勝典 山口市赤妻町  
 内山 芳雄 防府市中山  
 渡邊 誉也 新潟県三条市  
 田中 愛師 防府市伊佐江  
 畔上 琢郎 防府市新田  
 平野 禎典 群馬県安中市  
 (株)田島商店 防府市新築地町  
 佐藤 剛 山口市小郡  
 酒向 育宏 広島市東区  
 渡辺 健一(公) 防府市大崎  
 日商友希(株) 防府市上天神町  
 山岡 久浩 福岡市早良区  
 岸本 信周 防府市今市町

## 募財お申し込みの方法

※奉賛会申込ご希望の方は、申込書をお送り致しますので事務局までお知らせ下さい。

- ◆ 銀行に振り込む
- ◆ 奉賛会事務局へ持参
- ◆ 現金書留
- ◆ 郵便局に振り込む

〈口座名義〉防府天満宮御神忌 1125 年式年大祭奉賛会  
 〈口座番号・普通預金〉

東山口信用金庫	本店	0719398
山口銀行	防府支店	5231210
西京銀行	防府支店	2210603
JA バンク	防府中央支店	0074694

上記以外の金融機関をご利用の場合は「防府天満宮」名義の口座をお使い下さい。

三井住友信託銀行	山口防府支店 普	1102869
ゆうちょ銀行	店名 五五八 普	1053974

郵便振替 防府天満宮 01500-3-657

※手数料はご負担願います。ただし、銀行や送金の種別によっては優遇措置があります。

社務所・御神忌1125年式年大祭奉賛会事務局  
 〒747-0029 山口県防府市松崎町14-1 TEL 0835-23-7700 FAX 0835-23-7703

岸本 文子 防府市今市町  
 (有)鶴サレビス 防府市戎町  
 尾崎 二郎 防府市栄町  
 桑原 高史 防府市栄町  
 戸幡 昭彦 防府市天神  
 (有)朝日新聞防府中央 防府市中央  
 石田 進治 防府市栄町  
 小坂 忠 防府市栄町  
 (医)深野歯科医院 防府市栄町  
 中村 大二郎 防府市上天神町  
 石田 道夫 防府市戎町  
 板村 年憲 防府市栄町  
 中山 博文 防府市今市町  
 受田 賢治 防府市栄町  
 藤井 昇 防府市清水町  
 三谷 勇生 防府市上右田  
 (有)和建築設計事務所 防府市上右田  
 (株)ベロコ新山口支社 防府市駅前町  
 御手洗 豊 防府市天神  
 山口合同ガス(株)防府支店 防府市栄町  
 楳取 能彦 防府市自由ヶ丘  
 東京都狛江市

高松 幸彦 埼玉県狭山市  
 中司 祐治 防府市栄町  
 (株)伊藤 光市浅江  
 藤原 博 防府市今市町  
 神垣 和仁 北九州市若松区  
 枝光 一彦 防府市多々良  
 藤井 治 防府市松崎町  
 藤井 健治 防府市牟礼  
 藤原 聡 周南市秋月  
 塚原 明 宇部市藤曲  
 (医)社団松友会 防府市天神  
 高川学園高等学校 防府市台道  
 田中 幸作 防府市台道  
 中国電化工業(株) 防府市浜方  
 村上 安信 山口市秋穂  
 久田 博 防府市今市町  
 原田 文子 防府市奈美  
 鰐石歯科医院 防府市宮市町  
 兄部 英男 防府市華城中央  
 中野 博義 東京都港区  
 大橋桂子書道教室 防府市天神  
 安村 竹史 防府市追戸町  
 西村 修一 防府市国分寺町  
 以上

## TOPICS 飛梅ならぬ飛箱か!?～賽銭箱が飞来～ 賽銭箱模型奉納(7月29日)

太宰府の飛梅は有名な話ですが、なんとこの度防府天満宮の賽銭箱(の模型)が台湾から飛んできました。実は当宮責任役員で(株)久田中康男社長が、台湾の嘉義縣を訪れ翁章梁 縣長(知事)との商談中の余談として「地元防府天満宮の御社殿は台湾桧が使用されており、台湾と非常に縁があるんです。また、令和9年の式年大祭事業では賽銭箱の改修を計画している」等々、当宮のお話をされたそうです。ご承知の通り、当宮御社殿は昭和27年に社殿が焼失、御社殿復興の材に嘉義縣(阿里山)産の桧が使用されています。

商談もまとまったようで、今度は縣長が来日され、田中社長と共に当宮にご参拝になりました。当日は大変暑い日でした。大粒の汗をかきながら縣長自ら大きな箱を抱えて小走りでお参り前へ。よく見るとその箱は、田中社長が台湾でお話し頂いた式年祭事業の賽銭箱の模型ではありませんか! しかも縣長が嘉義縣産の桧をもって国宝級の作家に造らせたとのこと。更にその模型を縣長が自ら飛行機に持ち込み、お持ち頂いたようです。「これぞ飛び箱」に一同びっくり! 防府の桧(社殿)を慕って飛んできてくれたような思いになりました。

台湾との更なる友好を開く「鍵」(嘉義)となるかも? (笑)



▲当日本殿前で翁章梁縣長から宮司に飛んで来た賽銭箱模型が手渡された



▲嘉義縣長御一行(縣長左が田中社長)



# 「しころのふるさと」 防府天満宮

井野八幡宮 境内社 松崎神社「大行司祭」調査を通して

## はじめに

島根県浜田市三隅町井野に鎮座する「松崎神社」は、明治八年（一八七五）に氏子の佐々木弥五郎、伊藤芳蔵の兩人に「天神様を祀るように」とご神託があり、周防国宮市天神（防府天満宮）より勧請し、もともと地元鎮座の正之田天神宮を合祀合併。社号は御本社である防府天満宮より鎮座地「松崎」に因み「松崎神社」を拝受し、井野八幡宮境内社として建立された。

ここでは江戸時代後期からの防府天満宮の天神信仰の広がりの中で「松崎神社」で行われる「大行司祭」について紹介する。「大行司祭」とは、防府天満宮の御神幸祭を模したものと考えられる。



▲松崎神社ご社殿  
（写真は全て本年祭礼日の11月4日撮影）

## ① 大行司役の選び方

この「大行司祭」（昭和四十七年頃までは大小行司祭）は明治九年、防府天満宮を崇敬する地元の方々の熱い思いから始められたという。

祭礼の中心を司るのは防府天満宮と同様大行司役であるが、選び方に特徴がある。防府天満宮の大小行司役は鬮上げによって直接決定されるが、「大行司祭」に奉仕する大行司役は、鬮上げによつ



▲大行司祭社参の様子。幟旗を先頭に高張提灯、白杖、花笹、御供持（目録）、御八木（米俵）、御多留（酒樽）、御供（餅）、御栄名（鯛）、長持、奴行列、先乗、若頭、大行司役、後乗と行列が進む。

## ② 本社の御守を拝戴する

大行司役を選出されると、大行司役は防府天満宮へ参拝し、宮司の御祓いを受け、防府天満宮の御守をいただく。「大行司祭」の際には、防府天満

て大行司役を出す集落を定め、その上でその集落から大行司役を選出する習わしとなっていた。現在では残念ながら鬮上げの神事は行われず、三つの地元自治会（大谷・周布地・石浦）の持ち回りで大行司役を選出している。

宮大行司役と同じように、御守袋に御守を入れ、首にかけて行列に奉仕する。現在では参拝はしなくなったが、毎年御守を拝戴し奉仕している。大行司役は、奉仕が終わると拝戴した御守は自宅にて一年間奉斎するという。また、総代関係者は御神幸祭が終わると必ず井野八幡宮の大神様へ事終祭（奉告祭）を斎行している。

### ③ 大行司の役割

「松崎神社」での大行司役の役割は、防府天満宮と異なる。最大の相違は「松崎神社」の大行司役は本殿祭、御神幸祭には奉仕せず、地域から預かった御供え物を運ぶ行列の代表を務める。言い換えると「松崎神社」大行司役は、御神幸の専ら無事を祈る願主ではなく、お鬮上げで選出された集落・地域全体が願主の責任を大行司役と共に担っているという点である。おそらく、その役割が防府天満宮と異なってしまったのは、明治以前にあった正之田天神宮の祭礼に、それまでは無かった大行司役が付加されたためではなからうか。



▲竿衣姿の大行司役。首から御守袋を掲げている。

またお祭りの際は、大行司役の担当集落以外でも約八升の二重の餅を用意し、お供えする。更には昔から他の集落よりも立派なお供えをと競い、地域の活性化の一因にもなっており、井野地区および近郷近在の年間最大行事として、年々盛大に斎行され受け継がれていた。しかし現在では決まったお供え物となつてきているという。

### ④ 裸坊の有無

御神幸では御網代輿はないが、御神輿は昭和中期までは若衆が裸坊の恰好（白装束、晒）で奉仕をしていたと古老は語る。現在は人口の減少等で総代と地元の有志の方々が法被姿で担いでいる。



▲天神様へのお供え物左から御八木（米俵）・御多留（酒樽）などが見える。

### ⑤ 地域と天神さま

「大行司祭」の祭礼日は初年に「若連中に加勢役を奉仕せしめた」と記録があり、その日取りは十一月十日であった。現在では十一月の第一土曜、日曜となっている。旧来より農耕の神様でもあった正之田天神宮へ豊穰の感謝、集落の安寧繁栄を願うお祭りに「大行司祭」が付加され、近郊でも一番の賑わいを見せた行事に発展したのではなからうか。

地元の方に話を伺うと、「昔は参道にたくさんのお屋台が蔀めき、見世物小屋やサーカスが出ており、親戚が皆集まり、子供の頃は正月のような楽しみだった。また大人になっても稲刈りが終わったあとの泥落とし（山陰山陽地方での方言で田植えや稲刈りあとの節目の宴会の事）の楽しみでもあった」という。

### おわりに

百余年続く「大行司祭」は、古くから天神様に秋の実りの感謝と地域の安寧発展を祈り、非日常をもたらす、井野周辺地域最大行事として、斎行されている。天神さまが氏神様と地元の人々、そして防府天満宮を結びつける大切なお祭りとして現代まで受け継がれている。

防府天満宮に做った神事（御神幸祭や大小行司、花神子など）、防府天満宮天神講社についてご存じの方がいらっしゃれば、防府天満宮 高橋（代）0835-123-17700（まで）一報下さい。



第十一代台湾総督

## かみやまみつ の しん 上山満之進

### 満之進の「満」は天満宮

満之進は明治二年（一八六九）九月二十七日周防国佐波郡江泊村（現防府市）で庄屋役兼塩田年寄役を務めた上山与左衛門の次男として生まれました。上山の自家（当代は当宮崇敬会特別会員上山忠男氏）は、足利氏の末裔で山形県の上ノ山城城主であったが落城し敗走、追っ手から逃れながら大専坊で保護されました。その恩にと天満宮のために尽くし、天文年間頃には防府天満宮の社領奥畑村世話役を与えられています。この関係で満之進の父は天満宮を崇敬し、満之進の名前は天満宮の「満」を戴き名付けられたと言われています。幼少の頃、満之進は父に連れられてよく天満宮に参拝していたようです。また生涯に渡り自身のルーツについて調べ、「自身があるのは天神さまのおかげ」と実感していたようです。



▲枢密顧問官時代(天皇が諮問し応じる役)  
写真提供/上山忠男氏

### 阿里山の松を守る

大正十五年から二年間、第十一代台湾総督として赴任しました。統治下でありながら差別なく国民に接した満之進は、台湾原住民の宗教と文化の保護に努め自然環境保護にも注力しました。そのお陰で林業が発展し、木材を運ぶ為の阿里山森林鉄道が建設され産業振興にも貢献しました。それにより伐採が進んでいた嘉義県の阿里山を含む山脈一体は現在良質な松が取れるまで復活し、世界遺産に登録を目前にまでになりました。その活動の中で再び満之進が注目されています。

### 台湾大学の設立(昭和三年)

総督退任後に台湾大学設立が浮上し、退任時に官民有志から惜別として一万三千円が贈られ、その内一万二千元を台湾大学の「原住民族研究費」として寄付、残りの千円は嘉義県阿里山麓出身の台湾画家陳澄波に、総督時代に原住民のために建設した「東台湾臨海道路」を描かせ、それを自邸に飾りました。



▲陳澄波に描かせた「東台湾臨海道路」。死後は、自身が設立した「三哲文庫」に飾られていた。当時の利用者は、防府の富海岸風景だと思っていたらしい。平成27年に満之進が陳澄波に描かせたものだと分かった。(写真提供/防府図書館)

### 三哲文庫の設立(現防府図書館の前身)

晩年、自分の遺産を残さず公共に役立てたいと防府町（現防府市）に図書館建設を思い立ちました。私産を投じて資金の五万円と蔵書を寄付し、図書館の名前は満之進により「三哲文庫」と名付けられました。この三哲とは、自身が最も尊敬する吉田松陰、品川弥二郎、乃木希典のことで、この三哲の顕彰にも尽力しました。残念ながら完成を待たずして満之進は昭和十三年に没したのであります。



▲竣工直後の三哲文庫(昭和15年11月)

### 終わりに

満之進は常に平等を唱えたことで知られています。大正六年三月、大正天皇即位礼奉仕の際に下賜された「御紋章紅綾一反・楮一束」を以て神具である「御幌一条」を謹製して奉納されております。

後記/トピックスでも紹介した台南嘉義県は、天満宮とも非常に縁があり、満之進の思いが現在の台湾と防府の目に見えない友好の礎となったことは間違いありません。

### 「防府ゆかり列伝」について

防府縁の偉人の多くは何かしら防府天満宮と関わりをもっています。この列伝では明治以降の人物にフォーカスし、不定期にて掲載します。



御神忌千二百五十年式年大祭奉祝記念名物にと

# 夏越大祓に創作菓子

## 「ほうふ水無月」

この菓子は(有)ほうふ外郎本舗(宇野好一会長・当宮責任役員)の新社長宇野一史氏が創業四十周年を記念し感謝を込め、また御神忌千二百五十年式年大祭を奉祝して、地域古来の風習を参考に作製し奉納されました。本年の大祓式当日に大祓参加者の皆様へ無料配布されました。令和六年も配布を予定されておりますので、是非ご参加ください。



▲「ほうふ水無月」

「防長風土注進案(天保13年へ一八四二)」に「六月朔日に干し餅を氷に見立て神様に備へ、暑氣払いをした」と記されている。この風習に倣い、夏の無病息災を祈り、干し餅に替え白い外郎を氷に見立て、厄除けの力を持つとされる小豆をのせた菓子。  
店主

# ご結婚おめでとう

お二人の末永いお幸せをお祈り致します

12月2日	11月4日	10月7日	7月9日
近藤 志賀	熊井 徳川	國本 貞長	長尾 岳
峻太・由惟	寛和・薫子	大介・希	比衣奈
	主介・菜々子	稜介・弥咲	
	将大・真利	直紀・香名子	
	靖浩・菜月	香名子	
	大真・裕実	元汰・佳奈子	
		聖治・萌	
		弘・安紀	
		瞬矢・みゆき	
		大志・菜央	



※神前結婚式のお申込みは随時受付けておりますので、社務所へお問い合わせ下さい。(TEL0835-23-7700)

# ひたぶる

去る十一月四日、JリーグYBCルヴァンカップの決勝戦が行われ、アビスパ福岡が初優勝しました。チームの守護神として勝利に貢献したゴールキーパー永石拓海選手は防府市出身です。七五三詣など、幼少期より節目の度に当宮にお参り下さっていたそうで、高川学園高校(防府市)在学中にはサッカー部員として花神子社参式のかき夫として奉仕して下さいました。

同校と当宮の御神縁は篤く、生徒の皆さまには祭典奉仕のみならず、早朝の境内清掃奉仕にもお力を入れて頂いております。なぜ、早朝の清掃奉仕なのか。それは先生のご指導の下、参拝者に配慮してのこと。人の見ていない所で努力できる人間になって欲しいという先生の教えと、天神さまのご加護が永石選手の道を開いたのでしょう。秋冷のなか、当宮には暖かな光が射しました。

権禰宜 峯 和生

# 防府天満宮 クワラウドファンディングに挑戦!

菅原道真公 御神忌1255年式年大祭事業

クワラウドファンディング

## 防府天満宮 裸坊祭

### 1020年の伝統を

### 未来の子供たちへ

### 繋げよう

「兄弟わっしょい」1万人裸坊奉仕を目指して!



## 支援者募集

59日間

募集期間 令和5年12月15日(金) ▶ 令和6年2月12日(月) 23時まで

目標金額 300万円



リターン(返礼品) ミネラル笑顔米・裸坊祭巾着・裸坊祭特別拝観券など (写真はミネラル笑顔米と巾着)

### 主な整備概要

- 1 菅原道真公の御着船の地「勝間の浦」の整備
- 2 菅原道真公「降臨の一本松神社」再建
- 3 御由緒看板の設置



WEBサイトからの支援(令和5年12月15日より) 防府天満宮レティフウォーで検索または右のQRコードを読み込みます。









予祝詣 天満宮は12月25日からお正月

こころ新たに年の始は天神様へ

# 初詣のご案内

旧年の感謝を捧げるとともに、

新年の幸せを願う

天神様へご参拝頂きますよう

ご案内申し上げます。

●交通規制について●

元日から3日まで当宮周辺は交通規制があります。詳細は同封の「防府天満宮初詣おもてなしMAP」もしくは下記QRコードを携帯電話スマートフォンで読み取ってご確認ください。

●写真／元日の同席内



## 令和6年 新春の祭事行事

### 予祝詣

令和五年十二月二十五日から 三十一日まで

お正月の縁起物・破魔矢・千支の置物などの頒布を致しております

歳旦祭 一月一日 午前三時より

書初め・梅茶接待(無料)於参集殿

一月一日十三時～十六時

二・三日両日共九時～十六時

天神おんな神輿写真コンテスト於参集殿

一月一日～八日 九時～十六時

新始式 一月五日 午後三時より

七草粥の会 於参集殿

一月七日 午前六時三十分より

弓始式 一月八日 午後一時より

真宮遙拝式

一月十一日 午前十時より

### 節分祭牛替神事

二月二・三日

梅まつり 二月二十日～三月六日

人形感謝祭 三月一日

人形預り期間 二月十一日～二十九日

人形里親探し 三月一日～五日

※詳しくは同封のチラシをご覧ください。

## 新・神賑行事 “さくら咲くまつり”

期間 3月24日(日)～4月7日(日)

### 花と食の祭典

日時 3月30日(土)・31日(日) 場所 天神山公園駐車場

境内約450本のさくらが満開のころ、花と食の祭典(食フェス)を中心とした“さくら咲くまつり”を斎行しますので、ご家族お揃いでお参り下さい。詳細はホームページにてお知らせいたします。



▲さくら咲くまつり「花と食の祭典」会場は天神山公園駐車場にて実施



▲新入学動学祭(4月1日(月)10時30分)や合格御礼奉告祭も斎行致します。

さかたり第112号  
令和5年12月25日発行  
発行所 防府天満宮社務所

〒747-0029  
山口県防府市松崎町14-1  
TEL 0835-23-7700  
FAX 0835-25-0001



防府天満宮

検索

facebook

(旧 twitter)

Instagram